

3 就業の状況

(1) 就業状況の変化

この16年間で、「正規の職員・従業員」の割合は減少、「パート・アルバイト」の割合は徐々に減少傾向

第1回調査から16年間の就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回38.6%から第17回3.0%と減少している。また、「パート・アルバイト」は、第1回16.9%から第17回14.6%と、減少傾向である。(図3)

また、第1回で「仕事をしている」者について、性別に第17回の就業状況をみると、男の「(第1回)正規の職員・従業員」では「仕事をしていない」の55.8%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の15.6%、「労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」の10.3%となっている。女の「(第1回)パート・アルバイト」では「仕事をしていない」の64.0%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の29.1%となっている。(表3)

図3 第1回調査から第17回調査までの就業状況の変化

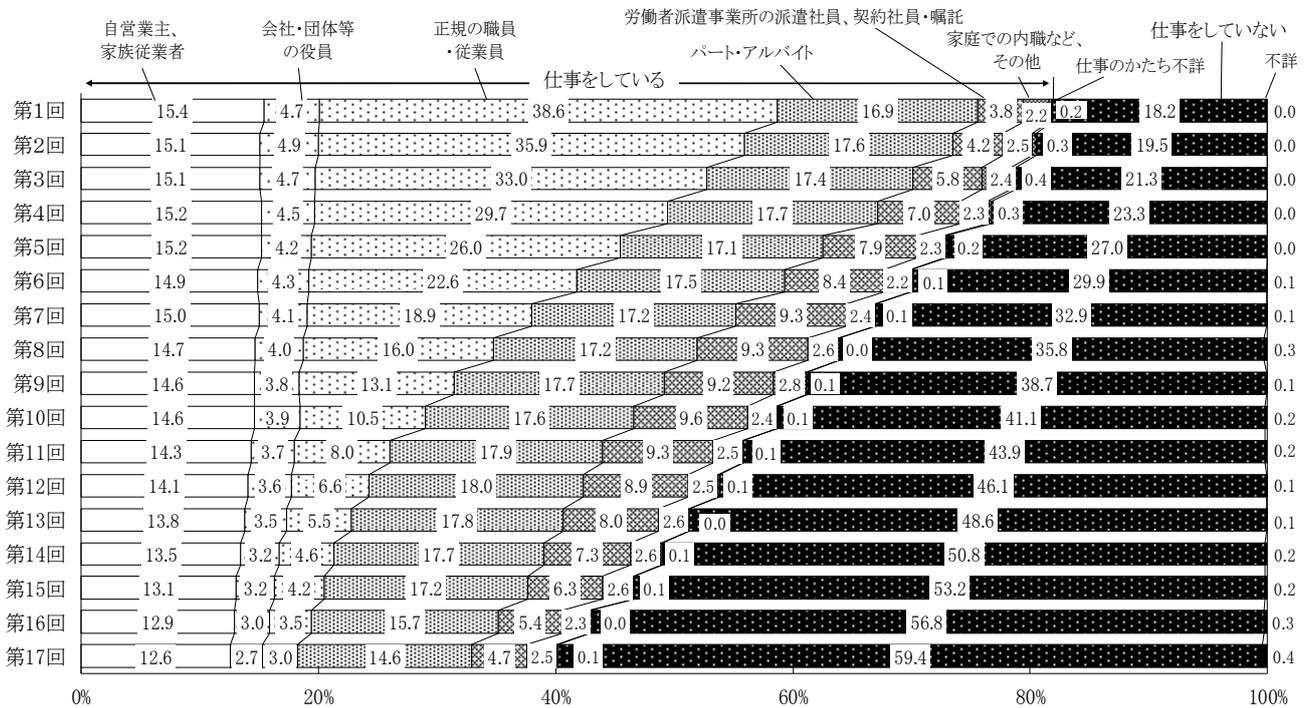


表3 性、第1回の就業状況別にみた第17回の就業状況

		第17回の仕事の有無・仕事のかたち (単位:%)									
		総数	仕事をしている							仕事をしていない	
			自営業主、家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	家庭での内職など、その他			
性・第1回の仕事の有無・仕事のかたち	総数	(100.0)	100.0	40.2	12.6	2.7	3.0	14.6	4.7	2.5	59.4
	仕事をしている	(81.7)	100.0	47.1	14.9	3.3	3.5	16.8	5.7	2.8	52.6
	仕事をしていない	(18.2)	100.0	9.4	2.3	0.3	0.4	4.7	0.5	1.2	89.9
	男	(100.0)	100.0	50.0	17.2	4.7	4.6	12.7	8.1	2.7	49.7
	仕事をしている	(95.5)	100.0	51.5	17.8	4.9	4.7	13.0	8.4	2.7	48.2
	自営業主、家族従業者	(18.5)	100.0	74.9	59.9	3.8	1.7	5.2	2.2	2.0	24.9
	会社・団体等の役員	(8.1)	100.0	61.0	9.3	31.6	4.3	7.0	6.4	2.3	38.9
	正規の職員・従業員	(61.7)	100.0	43.9	7.4	2.2	5.8	15.6	10.3	2.7	55.8
	パート・アルバイト	(2.1)	100.0	40.3	7.8	0.6	1.9	18.8	6.5	4.5	59.1
	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	50.2	8.5	0.7	4.2	17.3	15.9	3.5	49.8
	家庭での内職など、その他	(1.2)	100.0	43.3	8.9	3.3	2.2	12.2	3.3	13.3	55.6
	仕事をしていない	(4.4)	100.0	16.8	3.6	0.3	2.1	6.6	2.1	2.1	82.3
	女	(100.0)	100.0	32.1	8.8	1.1	1.6	16.2	1.9	2.4	67.4
	仕事をしている	(70.4)	100.0	42.1	11.7	1.4	2.2	21.2	2.6	2.9	57.5
	自営業主、家族従業者	(12.9)	100.0	63.6	50.3	2.4	0.6	7.2	0.4	2.7	35.8
	会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	57.6	13.4	27.3	4.1	8.1	1.7	2.9	41.9
	正規の職員・従業員	(19.5)	100.0	37.5	3.4	0.5	5.2	20.7	4.5	3.2	62.1
パート・アルバイト	(29.1)	100.0	35.6	2.0	0.2	0.9	29.1	1.6	1.7	64.0	
労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	40.1	2.0	0.6	2.0	25.5	8.3	1.7	59.6	
家庭での内職など、その他	(2.9)	100.0	34.5	5.6	-	1.1	10.5	1.9	15.0	65.2	
仕事をしていない	(29.6)	100.0	8.5	2.1	0.3	0.2	4.5	0.3	1.1	90.8	

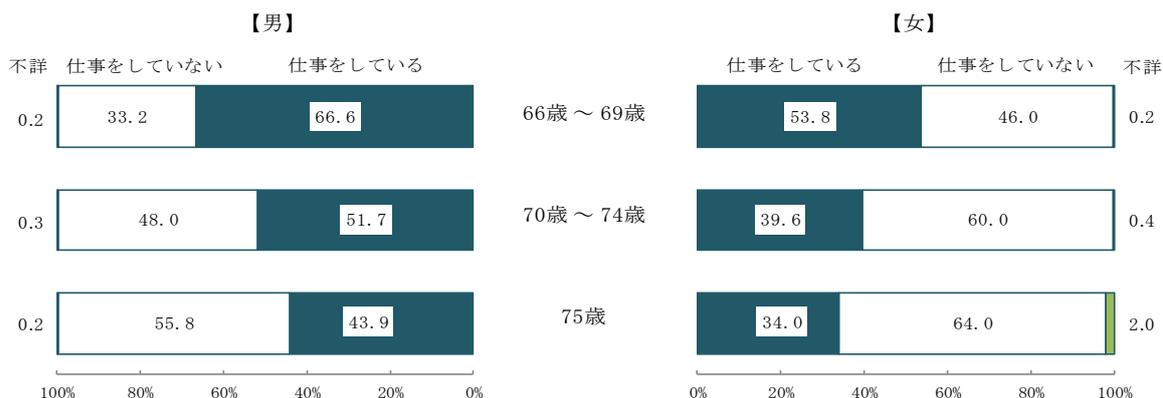
注：「総数」「男」「女」には第1回及び第17回の仕事の有無の不詳を含み、「仕事をしている」には仕事のかたちの不詳を含む。

(2) 第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者の現在の就業状況

第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者で、第17回に「仕事をしている」のは、男の「66～69歳」で6割以上、「70～74歳」で5割以上、「75歳」で4割以上、女の「66～69歳」で5割以上、「70～74歳」で約4割、「75歳」で3割以上

第1回調査時(50～59歳)に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者について、性・年齢階級別に第17回で「仕事をしている」者の割合をみると、男の「66～69歳」で66.6%、「70～74歳」で51.7%、「75歳」で43.9%、女の「66～69歳」で53.8%、「70～74歳」で39.6%、「75歳」で34.0%となっており、いずれも女より男の方が高くなっている(図4)。

図4 性、年齢階級別にみた第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者の第17回の仕事の有無



注:第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者の性・年齢階級ごとの総数を100としたときの割合である。

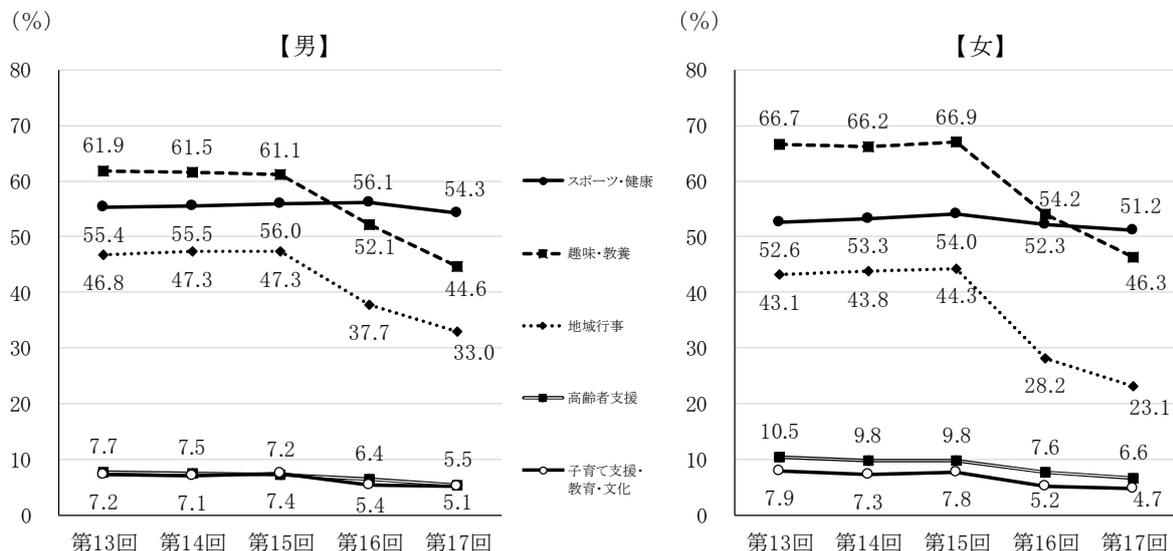
4 社会参加活動の状況

男女とも、社会参加活動の状況が、「趣味・教養」、「地域行事」などで減少、「スポーツ・健康」はほぼ横ばい

この5年間の社会参加活動別の状況をみると、男女とも「スポーツ・健康」、「趣味・教養」、「地域行事」が高くなっており、「高齢者支援」、「子育て支援・教育・文化」は低くなっている。

社会参加活動のうち「趣味・教養」、「地域行事」などは減少し、「スポーツ・健康」はほぼ横ばいの状況である。(図5)

図5 性別にみたこの5年間の社会参加活動の状況



注:第17回の性別ごとの総数を100としたときの割合である。